

令和5年度

事務事業評価表(令和4年度の実績評価)

記入年月日
令和5年4月1日

Table with columns for 事務事業名, 事業区分, 担当, 政策体系, 予算科目, 法令根拠. Includes details for '土砂災害対策事業' and '土砂災害防止法'.

(Do) 1. 事務事業の現状把握(その1)

Table with 2 columns: ①事務事業の概要, ②担当者が行う業務の内容・やり方・手順. Contains detailed descriptions of the disaster prevention project and its implementation.

(2) 事務事業の手段・対象・意図と各指標、指標値の推移

Table with 5 columns: ①手段, ④活動指標, ②対象, ⑤対象指標, ③意図, ⑥成果指標. Includes data for hazard map distribution, target population, and warning area indicators.

(3) 投入量(事業費)の推移

Table showing financial and personnel input data for 03, 04, 05, 06, and 07 fiscal years. Includes categories like 国庫支出金, 事業費計(A), and 正規職員従事人数.

Table for 04年度事業費実績 and 05年度事業費予算. Columns include 04年度実績(千円) and 05年度予算(千円) with a total row.

(4) 当該年度の実施内容

Table with 4 columns for implementation content in 05, 06, and 07 fiscal years. Describes the confirmation and notification of warning areas.

事務事業名	土砂災害対策事業	事務事業No.	30102000350	所属課	防災課
(5) この事務事業を開始したきっかけは、いつ頃どんな経緯で開始されたのか？ 開始時期あるいは5年前と比べてどう変わったのか？					
平成11年6月に広島県で発生した土砂災害がきっかけとなり、土砂災害防止法（平成13年4月1日施行）が制定された。これにより県において、土砂災害警戒区域・特別警戒区域の指定を進めると共に、市では法律で義務付けられた土砂災害ハザードマップの作成・配布し啓発を図ってきた（平成20、24、27、令和元年度）。警戒区域の等の指定は、県において進められ、直近では令和4年度に新規指定のための住民説明会を行ったのちに、令和5年3月30日に5箇所（4地区）指定となった。					
(6) この事務事業に対して関係者（住民、議会、事業対象者、利害関係者）からどんな意見や要望が寄せられているか？					
警戒区域等の指定はやむを得ないが、簡単に引越すことはできないため、土石流等を防止する工事の施工を要望している。					

【See】 2. 評価の部 *原則は事前評価。

評価項目	
現状維持	①政策体系との整合性（この事務事業の目的は市の政策体系に結びつくか？意図することが結果に結びついているか？） <input checked="" type="checkbox"/> 結びついている 土砂災害の危険がある場所を把握する、周知することにより、市民の安全を守る。
	②公共関与の妥当性（なぜこの事業を市が行わなければならないのか？税金を投入して、達成する目的か？）（法定受託事業はその名称） <input checked="" type="checkbox"/> 妥当である 市民の安全を守ることは市として当然のことであり、妥当である。
有効性	③成果の向上余地（成果を向上させる余地はあるか？成果の現状水準とあるべき水準との差異はないか？何が原因で成果向上が期待できないのか？） <input checked="" type="checkbox"/> 向上余地がある 防災訓練等の際に、警戒区域の周知を行う。
	④廃止・休止の成果への影響（事務事業を廃止・休止した場合の影響の有無とその内容は？） <input checked="" type="checkbox"/> 影響有 土砂災害の危険箇所について把握できなくなれば、警戒ができなくなってしまう。
	⑤類似事業との統廃合・連携の可能性（類似事業や統廃合の可能性はありますか？（市以外の取り組みも含む）） （他に手段がある場合）⇒ 具体的な手段、事務事業名 <input checked="" type="checkbox"/> 余地がない 同様の事業がないため。
効率性	⑥事業費・人件費の削減余地（成果を下げずに事業費を削減できないか？やり方を工夫して延べ業務事業を削減できないか？） <input checked="" type="checkbox"/> 削減余地がない ハザードマップの作成・配布も終了しており、特別な事業費はないため。
公平性	⑦受益機会・費用負担の適正化余地（事業の内容が一部の受益者に偏っていて不公平ではないか？受益者負担が公平・公正になっているか？） <input checked="" type="checkbox"/> 公正・公平である 問題なく公正である。

【Plan】 3. 評価結果の総括と今後の方向性（次年度計画と予算への反映）

(1) 1次評価者としての評価結果		(2) 全体総括（振り返り、反省点）																							
①目的妥当性 <input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地あり ②有効性 <input type="checkbox"/> 適切 <input checked="" type="checkbox"/> 見直し余地あり ③効率性 <input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地あり ④公平性 <input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地あり	⇒	土砂災害警戒区域の周知を随時行っているが、完全に周知されたとは言い難く今後もハザードマップの周知と警戒区域に関する説明などを行っていきたい。また、警戒区域に指定された地域に対する制限など、関係部署との連携が不可欠ある。																							
(3) 今後の事業の方向性		(4) 改革・改善による期待成果 （終了・廃止・休止の場合は記入不要）																							
<input type="checkbox"/> 終了 <input checked="" type="checkbox"/> 継続 <input type="checkbox"/> 改革改善を行う <input type="checkbox"/> 現状維持		（複数回答可） <input type="checkbox"/> 目的の再設定 <input type="checkbox"/> 効率性の改善 <input checked="" type="checkbox"/> 有効性の改善 <input type="checkbox"/> 公平性の改善 <input type="checkbox"/> 統廃合ができる <input type="checkbox"/> 連携ができる																							
(5) 改革、改善を実現する上で解決すべき課題（壁）とその解決策 土砂災害警戒区域の周知に関してホームページでの公開やハザードマップの全戸配布を行ったが、完全に周知されたとは言えないため小中学生を対象に防災出前授業や防災訓練時に土砂災害警戒区域の確認等を実施した。今後も訓練等を通じて知る機会を作っていく。		<table border="1" style="width: 100%;"> <tr> <td colspan="2" rowspan="2"></td> <td colspan="3" style="text-align: center;">コスト</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">削減</td> <td style="text-align: center;">維持</td> <td style="text-align: center;">増加</td> </tr> <tr> <td rowspan="2" style="text-align: center;">成果</td> <td style="text-align: center;">向上</td> <td></td> <td style="text-align: center;">○</td> <td></td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">維持</td> <td></td> <td></td> <td style="text-align: center;">×</td> </tr> <tr> <td></td> <td style="text-align: center;">低下</td> <td></td> <td></td> <td style="text-align: center;">×</td> </tr> </table>				コスト			削減	維持	増加	成果	向上		○		維持			×		低下			×
		コスト																							
		削減	維持	増加																					
成果	向上		○																						
	維持			×																					
	低下			×																					
(6) 事務事業優先度評価結果																									
成果優先度評価結果		④																							

【Check】 4. 確認及び改革改善に向けての指摘事項

(1) 課長評価	(2) 部長確認及び評価（課長評価により、C、D判定及び確認が必要な場合）
課長確認後の評価 <input checked="" type="checkbox"/> B A：継続（現状維持） C：終了、廃止、休止 B：継続（改革改善を行う） D：2次評価へ提出	確認欄 <input type="checkbox"/>